令和５年６月 16 日

グループホーム庄の里運営推進会議報告書

構成員　・中町区長
・民生委員
・津幡町福祉課、津幡町子育て支援課
・入居者ご家族２名
・庄の里職員３名

１　グループホーム庄の里代表より

　コロナウイルスに関して、これまで陽性となった入居者の隔離をしてきたが、入居者のストレスや苦痛となっていた。現在はリスク覚悟で隔離を行わず、面会も調整している。また職員の顔や表情を伝えるためマスクをしていない。

　毎月 10 日にご家族向け、25 日に地域に向けて通信を作成し、写真を多めにしてホームの活動状況をお知らせしている。

２　GH 庄の里近況（最近２か月）

・入退居状況、職員状況
・事故報告等レジュメ参照

３　利用者様のご様子

　テレビや新聞を見ながら、外出先を入居者の方と一緒に決めて外出している。5月の鯉のぼりの時期には珠洲や小松のへ足を伸ばしたり、近いところでは河合谷の鯉のぼりを見に出かけた。富山県の氷見や高岡に藤子不二雄ゆかりのものを見に行ったり、ツツジの時期には倶利伽羅不動尊や大乗寺丘陵公園。藤の花を見に松任グリーンパーク。富樫のバラ園など、季節の花を見によく出かけている。外出先では暑くなってきたのでアイスクリームやソフトクリーム食べたり、お菓子を食べたり、外食もしながら一緒に楽しんでいる。

　バラ園では特に他施設からも見に来られていて、他施設の職員と連携することもあった。

4　地域との連携に関して（サポーター養成講座、こども食堂など）

社会福祉協議会や役場の方と話す機会があり、その時に子供に関する栄養などの問題を耳にすることがあり、グループホームでも何か役に立てないか？と考えている。まだ発案の段階であるが、認知症サポーター養成講座を開催し、自由研究としてやってみてみてはどうか？地域で支え合えるようになれば良いと考えている。

津幡町より

1 人親の方の相談もあり、互いに気にかけるような場所があれば良いかと思う。歩いて行ける距離、中町の子供を対象としてはどうか。大人数ではなく、ほどよい人数で子供が立ち寄れるようになれば良いと思う。

区長より

以前、中町でも夏休みの宿題を中町会館で午前に行う、ということをやったことがあるが、参加人数は少なかった。事故など安心、安全の面を考えても学童の安心するのではないか？

以前より住宅も増え、核家族の世帯もあるので、その時とはまた状況は変わるかもしれない。

回覧板での周知は可能。

今回のご意見を参考にして、また案を考えていく。

5　ご意見など

・面会に関してどうなっているのか気になります。

・7 月 22 日（土）17 時より中町区の納涼祭があるので、ぜひ来てください。